

# 西洋美術史ゼミ第十九回補足資料

## 語釈

---

- タブロー

木板あるいはキャンバスに描かれた絵のこと。特定の建築や礼拝的機能と結びつく壁画とは異なり、持ち運び可能なものをタブローと呼ぶ。

- 脱構築

脱構築 (deconstruction) とはフランスの哲学者ジャック・デリダが 20 世紀に導入した概念である。彼は絶えず変化し続ける言語を顧みず静的な理想を追い求める、プラトン以来の哲学者の姿勢を不十分だと考え、哲学も古い構造を乗り越え、新しい構造を生成する (脱構築する) 変化し続けるものだと捉え、これによって伝統的に用いられてきた二項対立の構図を乗り越えようとした。

## 発表の補足

---

- チャック・クロースについて

チャック・クロースはスーパーリアリズムの作家として歴史上重要な立ち位置を占めているが、彼は複数の女性に対するセクシャルハラスメントを行っており、その紹介の仕方にも未だ議論がある。ここでは批評家・歴史家のタイラー・グリーンの主張を参考に歴史的な人物としてのみ扱い、礼賛するような記述は控えた。余談だが、日本の現代美術界においても同様の問題は存在し、アート・コレクティブ「カオス\*ラウンジ」においても 2020 年にパワハラ・セクハラ問題が起こった。以下のページが詳しい。

1. 著名アーティストの#MeToo に美術館はどう対応すべきか? チャック・クロースの事例から考察する, ウェブ版美術手帖, 2022 年 8 月 25 日, <https://bijutsutecho.com/magazine/insight/16299>
2. 黒瀬陽平とカオスラのハラスメント、被害者が告発, ウェブ版美術手帖, 2022 年 8 月 25 日, <https://bijutsutecho.com/magazine/news/headline/22447>
3. 黒瀬陽平とカオスラによるハラスメント被害者を支援する団体が設立。ウェブサイトで経緯や文書を公開, ウェブ版美術手帖, 2022 年 8 月 25 日, <https://bijutsutecho.com/magazine/news/headline/23516>

## 参考文献

---

1. スーパーリアリズム, Wikipedia, 2022 年 8 月 25 日, <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B9%E3%83%BC%E3%83%91%E3%83%BC%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%AA%E3%82%BA%E3%83%A0>

2. Deconstruction, Wikipedia, 2022 年 9 月 2 日, <https://en.wikipedia.org/wiki/Deconstruction>
3. 脱構築, Wikipedia, 2022 年 9 月 2 日, <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%84%B1%E6%A7%8B%E7%AF%89>
4. Capitalist realism, Wikipedia, 2022 年 9 月 2 日, [https://en.wikipedia.org/wiki/Capitalist\\_realism](https://en.wikipedia.org/wiki/Capitalist_realism)
5. アプロプリエーション, 美術手帖ウェブ版, 2022 年 9 月 2 日, <https://bijutsutecho.com/artwiki/119>
6. Postmodern art, Wikipedia, 2022 年 9 月 2 日, [https://en.wikipedia.org/wiki/Postmodern\\_art](https://en.wikipedia.org/wiki/Postmodern_art)
7. 山本浩貴(2019). 『現代美術史 欧米、日本、トランスナショナル』, 中央公論新社